

# リニューアル・オープンしたワカバ会軽井沢山荘



手前が旧館、奥が新館

2005. 7. 15

# わかば

ワカバ会

58 号

東京都立三田高等学校  
同 窓 会

社団法人 ワカバ会

〒108-0073 港区三田1-4-46

電話 (03)3451-0227

FAX (03)3452-4590

E-mail :  
t-mita@wakaba-kai.orghttp :  
//www.wakaba-kai.org/

時間

午前10時～午後4時

休日

土曜・日曜・祝祭日

## 新生ワカバ会 軽井沢山荘に寄せて

ワカバ会会長

笠原 俊也  
(1514)

リニューアルした軽井沢山荘が去る七月十五日に開荘し、九月十九日をもって無事に閉荘いたしました。

私もこの開荘日に行われた臨時理事会の出席をかねて、又九月と二度山荘を利用して頂きました。リニューアルオープンした山荘について多少の感想を述べさせて頂きます。

改修を終えた山荘は、黒茶の柱と明るい黄色系に塗られた壁が赤い屋根とマッチして、うっそうとした美しい新緑の木々に取り囲まれて、しつとりとそれでいて少し誇らしげに建っている。新築とはひと味違って回りの風景に溶け込み、自然なたたずまいでした。特に旧館は、改修前と外観も中も一新され、二階は中壁などを取り払ったオープンスペースに変わり、高く広々として開放的なガラス戸からは戸外の

緑の木々が見え、爽やかな風が吹き抜け、快適な使い勝手のいいスペースになり、目を見張る思いがしました。

一階の各部屋は畳、壁、天井等もリニューアルされ、トイレ、洗面所も増設され居心地のよいものになっていました。

又、改修に際し、専門家と業者により新旧両館とも改めて安全上の不備な箇所や危険箇所を点検し、手直しが必要な箇所等には改修工事等を施して、万全を期しました。

そして、喜ばしいことに、今夏の山荘の利用者は、最終集計ではありませんが会員及び学校関係を含めて十数年ぶりで壱千名に迫る勢いでした。

三田高校の多くの生徒さんや会員利用者等の方からも、好意的な評価を頂きました。これも、今回の大幅な改修工事の成果と、又ワカバ会の学校活動への支援並びに会員の皆さんの山荘事業へのご協力の賜物と考えております。

ワカバ会として、何よりもリニューアルオープンした山荘の初年度を多くの人に支持、利用されたうえ、さらに事故もなく無事に閉荘にこぎ着けたことを感謝しております。

今年は既に山荘の運営を終了しましたがこれから多数の利用者の方の感想や意見を聞き、又不備な点や改修すべきところを検討し、来年の山荘運営に反映させていきたいと思っております。引き続き皆様のご協力をお願いする次第です。

## 祝リニューアル・オープン ワカバ会軽井沢山荘

ワカバ会名誉会長  
三田高校校長

揚村洋一郎



ワカバ会の皆様には、日頃から本校の教育活動にご協力ご支援頂

きましてありがとうございます。

学校は先般重点支援校に対し、教育委員会から外部委員による経営診断を受けました。多くの課題はあるものの、概ね好評の結果を得ております。しかし、重点目標に掲げている進学対策では他校との格差はまだまだ縮まっています。都が指定した進学重点校として第3グループの中に入っているものの、これらが結果と相まって真価が問われ、更なる改革に向け努力する所存です。

さて、このたび軽井沢山荘の改築につきましては、多大なご援助を頂き深く感謝致しております。同窓会の皆様の暖かいご支援に生徒、保護者、教職員一同を代表致しましてお礼申しあげます。早速一年生のH R

合宿、二年生一年生の学習合宿、ソフトテニス・放送部・美術部等のクラブ合宿に使わせて頂きました。生徒からの評判は極めて好評で、思い出に残る実りある合宿だったとの感想を聞いております。当初気がかりであった費用の点もご配慮頂き有難く思っております。

なお、PTAの文化委員の方々約四〇名が七月に視察され様々な意見を頂きました。関心の高さに驚いております。アンケート等の意見からこれらの点も今後の課題として改善していきたいと思っております。

一方、教職員からは「生徒募集など中学生へのアピールがPR活動に有効である。」「美しい。」「山荘は生徒にとって誇れる学校シンボルの一つである。」等の意見がでております。私もPTA・後援会・定時制PTAの方々と研修旅行として軽井沢山荘を再度宿泊体験してみたいと思っております。PTA役員会では「山荘の利用について」生徒向けの支援の在り方を検討しているところです。また、先般スタインウェイのピアノの修理につきましてもご配慮頂き重ねて厚くお礼申しあげます。

## スタインウェイのピアノを救おう

三田高校にあるお宝、スタインウェイ社製のピアノを覚えていますか。旧校舎の講堂に鎮座していた大型のピアノ、第六高女時代に、丸山丈作校長の依頼にこたえた保護者の寄付金で当時最高のピアノを購入したものだとか。

スタインウェイ社のピアノは音色が良く世界中のピアニストに絶大な信用と人気のある優秀なピアノで、母校のピアノも、第六、三田を通じて大事に使われました。数学の高城重躬先生(故人、教頭)が、放課後毎日のように汗だくで弾いていたのを覚えている同窓生も多いでしょう。先生の著書によると、このフル・コンサート・グランドピアノが弾けるのがうれしくて、昭和11年に第六高女に赴任し、39年に三田高校を辞めるまで、戦時中も含めて存分に弾いた由。

このほど東京都の財産調査で、このピアノが日本に数台の貴重なものであることが分かり、修理することになりました。修理費240万円のうち都から100万円の補助があるので、残りをPTAと同窓会で援助してもらいたいと、揚村校長から要望がありました。

理事会としては、まず、関心ある方々に寄付をお願いすることにし、不足分は同窓会から出す考えです。

二期会の声楽家・桐生郁子さん(高4-1)は、「学生時代に受けた感銘は、今でも心に響いています。第六高女から三田へ引き継がれてきた大切な記念品でもあり、スタインウェイを長く大事に使うために、皆で協力しましょう」と述べています。修理後は、同窓生にも十分な演奏の機会をいただけるように学校側に要請します。

### 《ご寄付お願いします》

ご寄付は下記口座へ振り込んでください。一口2千円とし、それ以上は自由です。

郵便局〈加入者名〉社団法人 ワカバ会

〈口座番号〉00150-1-132719

なお、同封の振込票は、ワカバ会の会費専用の用紙です。当寄付にご協力いただく場合には、お手数をおかけしますが、郵便局にある払込通知票(青色)をご使用ください。



# 先生方の近況

(敬称略・順不同)

校長 吉田 元定

平素お世話になります。体調をくずし塾居の身。一日一日を大切に過ごしております。皆様によろしく。

事務 山口 博郷

今年 73 歳になりました。現校舎新築に事務担当しております。40 歳前半、夜遅くまで仕事をした時代を思い出します。

英語 勝又 庸夫

毎日暮を打って、週一回アメリカ人に日本語と暮を教えて、たまにボランティアとして NPO の国際交流協会と「ひきこもり」の支援団体に行ったりして暮らしています。

英語 五十野 晴子

この三月に都立大崎高校を退職し、四月から嘱託として八王子にある都立南多摩高校に勤務しております。

英語 三戸 ミドリ

20 年ぐらい前に三田で教えていらったやつたトンプキンズ先生が御主人と来日、おしゃべりをたのしみしました。

日本のよさを素直に受け入れて、人々に対して大変あたたかく接していらつしやることに、今更ながら深く感動いたしました。

数学 尾勝 宏光

三田高校から離れて二十年が経過し、だんだんと風のたよりに三田高校のことを聞くだけになりました。麹町学園で非常勤講師として勤めております。

理科 末友 伸一

蒲田で、三田と同じように忙しくしています。

社会 黒沢 文貴

現在、東京女子大学に勤務しております。

国語 土屋 裕

一病息災、読書とささやかなもの書き、花作りと時にボランティアといった日々を送っています。

国語 小池 良次

都立狛江高校で元気でやっています。家庭科に羽野先生がいらして色々とお指導をおおいでいます。

国語 足田 雍子

来年私は八十三歳になります。俳句をたのしみにつづけております。孫が嫁ぎ淋しく思っていました。今年はず孫が生まれるようです。世の中めまぐるしく動いています。まあ、程々

に残世をたのしんでおります。

保体 吉川 幸栄

現在、小山台高校の定時制に勤務しております。三田高校で教えた生徒の教え子が、小山台高の全日制に入学してきて、すぐに私の所に挨拶にきてビックリです。私もそんな年齢になったのだと思いました。

保体 高橋 清文

三田を去って 11 年目、日本橋高校で頑張っています。

保体 松倉 美佐子 (鈴木)

いつの間にか七十歳も過ぎてしまいました。でも元気に障害児と共に走り廻っています。いつまで続くことでしょうか。子供と共に走れなくなったら、終わりとしましょう。

家庭 森本 静子

元気で現在も福祉専門学校で週一日家政学の講義をしています。若い人々が高齢者のために技術も知識も真剣に学んでいて、嬉しかったのしいです。

家庭 新井 和子

おかげ様でそれなりに元気にしております。孫達の高校生ぶりに接し、年の隔たりをしみじみ感じます。

図書 菅原 和美

雪谷高に異動して三年。この四月か

ら定時制チャレンジスクールの六本木高校に異動しました。また、都心にもどってきた感じです。近くになりましたので、何うこともあるかと思っています。

国語 川名 大

聖光学院高校で元気に勤めています。今年も三田高校の「俳句入門講座」の講師としてお世話になります。

数学 石田 典昭

雪谷高校で数学を教えています。この三月に八巡目の卒業生を送り、三年後の GOAL めざして歩を進めます。時々三田関係のあつまりを楽しみにしています。折があれば声を掛けて下さい。

家庭 阿部 智子

都立高校 38 年の勤務が終わりました。今年から白鷗高校にお手伝いに出動しております。英語の水元先生や数学の佐久間先生方と一緒に仕事をするのができ、なつかしく、また楽しく毎日を送っております。第三の青春のつもりで頑張りたいと思います。

理科 高橋 慎吉

小庭には 白山吹の 咲き誇り  
高橋 未草

総会の出欠はがきより転載させていただきます。

## リレー対談

## 「先輩 お元気ですか」(2)

## 平和な時代に学ぶ幸せかみしめて

## ― 勤労働員に明け暮れた第六時代 ―

茨木万理さん(191エ)



ことでしょう。とにかくずつと戦争の時代の生き生き

と言われ続けていました。入学した年の十二月が真珠湾攻撃です。講堂に集められ日米開戦を聞いたのですが、みんな興奮して家に帰らない、弓道場にたむろしていて叱られました。第六創立以来のリベラルな丸山校長先生は、私たちが入学する寸前に退任されていました。N 戦時下の高女の教育はいかがでしたか。

茨木 五十人一組で五組あり、五年生までクラスも担任も変わらないはずでしたが、戦争とともに二年生の終わりに英語が随意科目になり、英語を希望するクラスと学ばないクラスに編成替えになりました。英語クラスに入ってみると、各組の優秀な人、大学を受ける人ばかり。私も進学したかったのですが、母が猛反対。父は、「反対するのなら、私にも考えがあります」と言っ母を脅かせ、と知恵をつけてくれましたが、母にはどうしても言えませんでした。



## ◆非常時の小国民

24、N・N(高32)。  
聞き手は、事務局のM・M(高

M 第六に入学された昭和16(1941)年は、太平洋戦争が始まった年ですね。どうして第六を選ばれたのですか。

茨木 私たちは「非常時の小国民」だと、小さいころから何度聞かされた

した。母親がどうしても娘を第六へ入れたかった。米国帰りの父が麻布で始めたラジオ製造業が盛況でしたから、家にはいつも多くの人が出入りしていました。母は近くにある第六の颯爽とした制服姿の女学生にあこがれていました。私は長女で弟妹が三人、好奇心が旺盛で勉強も運動も大好き、小学校から弓道の選手で水泳も得意でした。私たちのころも、受験勉強の激化、弊害が問題になり、入学試験の学科テストはなく、内申書、面接、体力テストでした。入学後この学年は出来が悪い

## 支部連絡先

|    |                                       |       |           |                       |              |
|----|---------------------------------------|-------|-----------|-----------------------|--------------|
| 札幌 | 北海道の支部連絡先は、現在のところ未定ですので、決まり次第掲載いたします。 |       |           |                       |              |
| 東北 | 17-ア                                  | 今岡 光子 | 〒980-0801 | 仙台市青葉区木町通1-6-28-905   | 022-262-1755 |
| 千葉 | 17-6                                  | 進藤英津子 | 〒261-0012 | 千葉市美浜区磯辺6-6-10-304    | 043-277-3469 |
| 湘南 | 21-イ                                  | 飯塚美枝子 | 〒230-0051 | 横浜市鶴見区鶴見中央4-11-11-203 | 045-503-3667 |
| 静岡 | 5-2                                   | 稲葉和寿子 | 〒422-8071 | 静岡市豊原町2-13            | 054-285-6573 |
| 東海 | 2-2                                   | 神野能生子 | 〒440-0806 | 豊橋市八町通4-48            | 0532-53-3261 |
| 関西 | 2-1                                   | 芝 瑤子  | 〒665-0871 | 宝塚市中山五月台5-9-9         | 0797-89-6003 |
| 京都 | 16-イ                                  | 常田 道子 | 〒612-0063 | 京都市伏見区桃山毛利長門東町34      | 075-611-1125 |
| 福岡 | 7-3                                   | 爲数 俊子 | 〒818-0101 | 太宰府市観世音寺6-16-16       | 092-923-0849 |
| 大分 | 4-4                                   | 山下 延子 | 〒870-0826 | 大分市城南西町2A-27-2712     | 097-543-4233 |





二年生  
から皇居  
の清掃奉  
仕とか、  
出征兵士  
見送りの  
旗振りに

狩り出されましたが、勉強は普通に行われしました。数学で明日から三角関数を教えますと言われたのに、その翌日から、女学生も軍需工場で働く「勤労働員」が始まり、とうとう三角関数は教えてもらえませんでした。

### ◆命からがらの毎日

M 軍需工場への勤労働員には親も生徒も心配や抵抗があったでしょうね。  
茨木 そう、高女にいた娘を工員さんにするなんて、と親たちが心配し、生徒にも動揺がありました。私はうちが工場で様子がわかっていましたから、気分的に楽でした。三年生の時には、陸軍需品部で、兵隊さんが使う越中ふんどしのひも付けをさせられました。動員は、最初は週に一日だったのが、四年生の四月末(昭和19年)からは通年動員になり、学校へは行かず、蒲田の東京計器に学年全員で行くようになりました。今で言えば高校一年生ですよ。昼休みには当時禁止されていた外

国の民謡を合唱したり、「風と共に去りぬ」を隠れて読み回したりしましたね。

N だんだん戦況が厳しくなってきた、朝夕は満員電車、夜も昼も空襲があるのに、工場には高女生の入る防空壕もありません。後から考えると本当に命からがらの毎日でした。

N 繰り上げ卒業になったそうですね。終戦はどこで迎えられましたか。

茨木 昭和20(1945)年の三月には、五年生と四年生が繰り上げ卒業になりました。卒業したのに、動員は解除されず、四月十五日夜の空襲で東京計器の工場は丸焼けになり、昨日まで作っていた潜水艦探査装置の機器が折り重なって焼け焦げていたの思い出します。それから家は家で軍の無線機の製造の仕事を手伝いました。短波放送などが聞けたので日本の敗戦が近いのは分かりました。

八月十五日は、工場で終戦の玉音放送を聞きました。敗戦は悔しかったが、一方、これで電気をつけて本が読める、安心して眠れるという安堵の気持ちでいっぱいでした。

### ◆ワカバ会再開に努力

M 戦後ワカバ会の再開に尽力されたと聞きました。その後も長く同窓会

の活動を支えてこられて、後輩に言いたいことを一言お願いします。

茨木 終戦になってもう一度学校で勉強したいのに、卒業させられたので学校には戻れず、友人もバラバラでした。先輩で家庭科の先生だった篠塚さんが同窓生の名簿を作り直そうと、連絡の取れた人に次々に声をかけて「六日会」という任意の組織を立ち上げられ、私を含めて三十人ほどが参加、お茶やお花の講習会をやりながら人から人へと同窓生の消息を集めていきまし。それがワカバ会の再開につながりました。

昨春、三田高校の入学式でお祝いの言葉を述べるために壇上から新入生を見渡したとき、急に、私はこの年には動員され、やりたかった勉強がなにもできなかった、今の若い方達はなんと幸せなことか、という強い思いが湧きました。

平和な時代に生き、学べる幸せをしっかり受け止めて勉学に励んで欲しい、と思います。



左の写真は、茨木さんが持参してくださった、当時の第六高女生必携の本「あさみどり」。題名は、明治天皇御製の「あさみどりすみわたりたる大空の廣きをおのが心ともがな」という和歌に因んだもの。コンパクトで、一見生徒手帳風だが、内容はそれとは全く異質である。入学時に全員が購入した。

「華原ノ千五百秋ノ瑞穂ノ國ハ……」に始まる「天祖の神勅」を筆頭に、「軍人勅諭」「教育勅諭」「国民精神作興二関スル詔勅」「今上天皇踐祚勅語」他、御歌や勅語、詔書が並ぶ。

当時の教育の一端がうかがえる。



# 私の近況

人生のひとつま

81歳 田中 菊代(三村)



現在八十八歳、六歳の時父が長唄を習わせ、戦後名取

になり、演奏活動や弟子の育成と長い長唄人生です。八十歳まで吉住の定期演奏会に出演、人間国宝の杵屋五三郎氏などを共演者にリサイタルも五回しました。今も火曜の稽古日は元気に教えています。

戦後の懐かしい事です。映画で田中絹代が長唄の稽古をする場面の裏で9歳の岸辺より子さんと『黒髪』をお稽古し出演料三千円を貰い大金を半分ずつホクホク持ち帰りました。兄が東宝のカメラマンでアルバイトをさせてくれたのです。

岸辺さんとはずっと仲良く、ご自宅や大阪のマンションも稽古場に拝借したりしました。お琴の家元として活躍されましたが悲しくもこの五月に他界されました。お互いの演奏会でサクラになった駆け出しの頃の事も思い出されます。

今回は卒業回数が第六末尾8、三田末尾7の方にお願ひしました。

お蔭で..

18歳 西五辻 静子

今年卒業六十周年ホームカミングデーにお招き頂き、十五名出席させて頂きました。第六に入學した年の天長節の朝、丸山校長先生が、「天長節を賀し奉る」と深々と一礼なさり終った時、心を込める言葉に多くは不用という事を学び、適宜遠慮で十里歩いて達成感を知り、数々の教えを受けたお蔭を事ある度に有り難く思うのです。私は五十歳で最初の癌で大手術、還暦の年に二度目の癌、古稀の祝いの直後に脳梗塞、その翌年に期外収縮で救急車という病歴を抱え乍らも、それを聞いた人は本当?と驚く程、一見元氣風な生活して居るのも、第六時代にお教えを受け培かれた精神力のお蔭と常に感謝して居ります。これから先どうな



「人生二毛作」

— 中国大連にて —

71歳 小澤 宏

るか判りませんが、丸山校長先生のお言葉を胸に刻み「カシコク」年を重ねて行くように心がけて生きて参ります。

東南アジア各国の旅が、いつしかその国に住んでみたい願望に変わり、今は中国大連で三年目の夏を迎えている。私は六十五歳を機にすべての現職を辞し、今までは異なつた生き方をする「人生二毛作」を試みるために日本を脱出した。かねてから二十一世紀はアジアの時代を予感し、巨大な隣国中国の劇的な変化をこの目で、肌で感じてみたいと大連の地を踏んだ。当初は人の群れ、甲高い中国語、独特な生活の臭いなどが容赦なく五感を襲い、先が思いやられたが、今ではその全てが心地よく、

むしろ心の落ち着きさえ与えてくれる。食べ物の命がけの挑戦が功を奏し、レパードトリも飛躍的に広がっ



2005. 3 天安門広場前にて

た。現在私は大学や日系企業で若い中国人に、日本語や日本の文化などを教えている。学生たちは夢を持ち、日本から多くを学ぼうと真剣で生き生きとした目が美しい。ようやく生活にもなれ新たな発見や喜びが大きく、心身共にたくましくなってきた。三田高校時代の自由な校風や、恩師大角先生の世を駆け巡る姿に大いに触発されています。この大きな国で若さとエネルギーをもらい、のんびりと新たな自分探しの旅を続け、もう一度人生の活性化に挑戦してみたいと思います。

三田高と豊かな都市デザインの環境

17-2 伊澤 岬

大江戸線赤羽橋駅が開業し、母校へのアクセスが増えた。私も同線の設計者選定コンペに当選し、新宿西口、東新宿駅を設計した。建築単体から都市景観、地球環境と大きな広がりのかで、土木・建築・都市の



大江戸線新宿西口駅



ば・梨・巨

私は今、長野県で果樹の専業農家をしています。三田高校を卒業後、千葉

27-7 依田菜穂子(小林)

## 農業は楽しい!!

関わりが求められている。この成果が二駅で、同時期船橋日大前駅も設計し鉄道建築協会の最優秀賞を頂けた。これらの駅の設計プロセスをまとめた著書「交通空間のデザイン」を母校図書館に寄贈させて頂いた。

現在、日本大学理工学部社会交通工学科においてデザイン教育に携わっているが、その原動力を母校から頂けたと思っている。旧校舎は昭和初期の近代建築のエッセンスが凝縮され、周辺にはコンドル設計の名建築三井倶楽部や慶応大学図書館、増上寺の境内と、デザインをめざす若者に超一流の環境であつたことを心より感謝している。

さくらんぼ・梨・巨

大学へ進み、小学校の先生になる予定でしたが、経済学部の夫と出会い二人で農業を継ぎ二十五年がたちました。

当初、子どもの育ちにあつた私の関心は、思春期以降の「こころの失調」のことへと広がっていきましました。最近では、ニートや認知能力が低下した後期高齢者の居宅生活の支援に、日々、福祉の現場を奔走しています。

戦後60年、貧困という言葉は今や死語になったかのように、バブル期を底に保護率は上昇中。例えばIT化が21世紀の社会にあらたな脆弱を生みだしている現実があります。

大学在学中、コンピュータを専攻していた私は180度転身、児童福祉の仕事を経て、現在生活保護ケースワーカーをしています。

## こころのコンピュータモデル

37-7 菊池 修

峰・サンフジと果物を栽培し宅急便で直送しています。農業はひょう・台風等の災害、地球温暖化など気候不順に毎年悩まされています。農作業のきびしさ、人間関係のむずかしさなど苦労もたくさんあります。しかし私達は、本当においしい完熟した果物作りをがんばっています。

「こんなおいしい果物食べた事ない」というたくさんの方々を支えられ、経済的にも安定し、楽しく元気に仕事をしています。皆様もぜひ味わってみて下さい。(電話026124511784)

果物を育て収穫する事は苦労以上に楽しく、充実した心豊かな毎日です。

力がながらこれからの努力していきたい

世間は狭く、この仕事をしているとお世話になった先生にお会いする機会も多く、前任校でも担任だった住吉先生と同僚でした。

私がそうだったように、子ども達が充実した学校生活を送れるように、微力ながらこれからも努力していきたい

私は、養護教諭(保健室の先生)として都立高校に勤めて五年が過ぎました。この養護教諭になるという夢は高校時代に抱いたものです。子どもを取り巻く環境もめまぐるしく変化し、対応していると無力感を感じることもありますが、子ども達からたくさんの方のエネルギーをもらいながら、夢を叶えたという幸せを噛みしめつつ毎日を送っています。

お世話になった先生方、同期の皆さん、お元気でしょうか。



野村 良子(坪坂)

## 夢を叶えて...

47-3 野村 良子(坪坂)

「こころのコンピュータモデルはつくれるのか」

大学在学当時に抱いた命題は、この現実をみるにつけ私の中で否定されつづけています。

## 私の大学生活

57-3 石井 悠加

この春三田高校を卒業し、現在は大学生生活を送っています。私が高浪人せずに済んだのは、本当に三田高の先生方のおかげだと思っています。

元々小さい頃から本を読むのが好きでしたが、大学に入り更に書物への興味が湧いてきました。それは文学史や言語学や物語の理論など、一冊の「書物」を成り立たせる背景について学び始めたからだと思っています。

また新しく出来た同じ趣味の仲間と大学図書館や生協の書籍部に通う楽しみも、本好き再燃の一因かと思っています。生協では割引購入出来ますし、図書館の蔵書も今まで利用したことのない規模です。今までの人生で最も読書する環境に恵まれている時期だと思っています。(但し試験さえなければ...)

将来は何か、この本の興味の生かした仕事に就きたいと思っています。



東大かるた会のメンバーと左端が筆者



## 第十二回室内ゲーム大会に参加して

72 大野 笑子(土谷)

平成十七年四月十九日(火)、「第十二回室内ゲーム大会」が、市ヶ谷駅から五分程のところにある「新樹」という会場で行われました。

やさしそうな息子さんに付き添われて出席された方など、なごやかな雰囲気の中で始められました。それと共に明るい会場にホッとしました。

同級生の中村さんより人数の関係でお声がかかり急ぎよ参加する事になった。まったく初心者の私が、ツキについて優勝してしまい、本当に信じられないことでした。



これからは、頭の訓練と、また楽しいゲームとして続けていきたいなあと思います。皆

(平成十七年四月十九日実施)

今回の受賞者は、金賞は大野笑子(71)、銀賞は長見百合子、銅賞は古賀宏子(115)、ワカバ会賞は谷口ヒサ子、B賞は野上登喜子(111)の方々。次回(18年4月)予定。

## 湘南支部報告

21 飯塚美枝子(大津)

梅雨の晴れ間の六月二十八日に、横浜ベイシエラトンホテルの「木の花」で三年振りに湘南ワカバ会が開催されました。



筆者は後列左から2番目(背の高い方です)

出席は十三名と、ちよつと淋しうございまして、2B伊藤様、9イ竹下様がお元気でご出席下さり、流石第六の卒業生と感心致しました。季節感あふれる日本料理をいただきました。創立当時の学校の様子、戦前はなやかで羨ましい時代のお話や、私共勉強をしたくても出来なかった戦争

中の勤労動員の話など、過ごした時代はそれぞれ違いましたが、そこは第六の卒業生、年齢差を感じさせない楽しいひと時でした。次の再開は来年の秋、横浜ベイシエラトンホテルでお目にかかりましょうとお約束をし解散いたしました。湘南方面にお住まいの三田高校卒の方々、是非ご一報下さいませ。お待ちしております。

## 古稀を記念して

## 一泊旅行のクラス会

65 飯山 精三

六月十五日、参加者一同、湯河原温泉「伊藤屋」に参集、明治の昔から文人・墨客から愛されて来た老舗です。到着後、嘗ては当旅館の別館であった「二・二六事件資料館」(牧野伸顯伯爵が此処で襲撃を受けるも無事)に赴き、当時の貴重な資料に見入りました。



一風呂浴びて寛いだ後、愈々、宴会開始、クラスが纏って泊り掛けの旅行をするのは、実に修学旅行以来五十二年振りの出来事、しかし誰もが年齢を感じさせない程若々しく矍鑠としています。アルコールも適度に入り、積もる話に時の経つのも忘れた頃、ビンゴゲームでプレゼント交換に興じ、宴は最高潮に達しました。

名残りは尽きませんが、次の機会での再会を期して散会となりました。

## 同窓会ギャラリーに出品して

203 芳賀美知子(田原)

二年続けて作品を出品出来、幸いです。同窓生なら「あの東京タワーの足下に母校あり。」との想いで、暮らしている方は大勢いると思いますが、卒業後初めて母校に足を運びました。田町駅から慶応仲通を歩き母校まで、制服も校舎も街並みも、四十年近い年月は何もかもを、驚くほどに変えていました。

四十代後半になって、ふとしたきっかけで始めたパステル画ですが、高校時代に音楽好きの私が、図工の方を選んだのも今に繋がっていたのだと納得する日々です。絵を描く事は、夢中になれる時間を持って、自分の心の窓、そして人との交わりの輪を広げてくれる大切な手段です。「夢中になれる時



# 学校だより

副校長 飯山 昌幸

平成九年に TBS 系で『校長が変われば学校が変わる』という題のドラマが放送されました。原作は、元都立高校校長の学校改革の奮闘記です。まさに明言なのですが、更に言えば「校長が変われば学校が変わる、先生が変わればもっと変わる、生徒が変われば本当に変わる」ではないでしょうか。

本校も平成十五年に現校長に替わり往年の三田の復活をめざして改革に取り組んでいます。その結果、土曜講習は十五年五講座からスタートし、翌年十三講座、今年は十九講座二人の先生が開講しています。夏季講習も四二講座から五三講座、今年は六五講座が開講され、生徒の参加を募りました。朝の S.H.R も今年の四月から復活し、朝読書や諸連絡だけでなく、担任が生徒達の顔を見て一日が始まる学校になっています。また、遅刻指導も四月から厳格に実施しています。確実に先生も変わっています。次は、生徒に変わってもらう段階へ来ています。

そのため、軽井沢山荘で進路を考えるクラス合宿を開始し、学ぶ目的を理解させています。さらに、学ぶ喜びや意義を人生の先輩から学ぶ講演会を開きたいと考えています。つきましては、卒業生の皆さんにぜひともご協力をお願いしたいと思っております。

# わか

同期会、クラス会、OB会、支部会など、同窓生のお集りならなんでも結構です。楽しい原稿を是非お寄せ下さい。

間」で言えば、ゴッホもピカソも自分も全く同じ・・・そう思えば何て楽しい事だと思いませんか？  
様々な皆さんの素晴らしい作品を見て、帰り道は、「又頑張ろうっと！」



(白珠祭 平成十七年九月十八、十九日実施)

今後ともよろしく

三田フィルハーモニー

オーケストラ

第 14 回定期演奏会報告

44-6 水野信一郎

去る六月十二日、大田区民ホールアブリコに於いて、三

田フィルハーモニーオーケストラ第十四定期演奏会を開催致しました。今回も七〇〇名を超えるお客様にご来場頂き、盛会のうちに幕を閉じることができました。

演奏会後に、お客様より頂いたアンケートを読ませて頂くのは、とても楽しい一時です。暖かいお言葉、厳しいご意見。その中にワカバ会報を見て、ご来場された方々のメッセージもございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

先日、次のための選曲会議を開いたおり、「この曲は、あと十年してからやりたいね」という意見がありました。何気ない一言ですが、今まで十四年間活動を続けてきたからこそ出た言葉であり、これから十年をも想像させる重みを感じさせられました。



## SWEET MEMORIES

## ～オセンチ山 No.4～

私達が入学した頃、オセンチ山の木々は今よりももう少しこんもりと茂って、静かな風が流れている雰囲気があり、いつか行ってみたいと思う所でした。ある日、友達と四人でお弁当を持ちその木々の中に入りました。とても小さな遠足気分です。いつもと違った高い視点から見る時計台、校庭、自分達だけの世界に浸っての楽しいおしゃべり、ゆったりとした空気に包まれた一時でした。そしてしばらくすると、数名の男子が校庭で野球？を始めました。大きな掛け声と、小さなボールを思い切り投げ、打つ姿、白いシャツの眩しさを今も覚えています。

その後、オセンチ山は新校舎工事の為に私達

の生活の場から遠くなり、私とその木々と再び会ったのは、教育実習生としてお世話になった時です。同じ実習生の中には、あの四人の中の一人もいました。実習生として緊張の日々の中迎えた体育祭で、久しぶりに二人でオセンチ山を囲んだ壁にもたれました。お互いに高校一年の時に抱いていた希望の道に学んでいる喜び、これからの進路、実習での不安、そして高校時代の思い出、どれくらい語り合ったでしょう。BGMは後輩達の声援、頭上にはオセンチ山の緑、再び友と一緒にいられる幸せを感じました。

それ以降も何回か三田を訪れる機会はありませんでしたが、一人で見るオセンチ山は何か寂しく感じられました。やはり私にとってのオセンチ山は、友と共にあるのでしょうか。(28回 M. Y.)

## 軽井沢山荘 リニューアルオープン

事業運営委員会

委員長 山口謙一郎

(8-1)

一時閉鎖の措置が決定した山荘が三田高校及びPTA側の強い要望により平成十六年度に暫定開荘され、更に四十名強収容のため旧館も含めた全面改修後本年度の再開に至った経緯は会報55号(平成16年5月発行)及び56号補遺版(平成16年12月発行)にて詳しく報告した通りです。

最終的な改修費用は工事費千九百五十万九千九百円(基本工事千八百二十四万九千九百円+第一次追加工事五十二万五千円+第二次追加工事七十三万五千円)となり、第一次追加工事は旧館一部取り壊し後に安全上必要不可欠な改修部分が発見され、第二次追加工事は会長、副会長、担当理事が工事視察の際に必要と判断した部分で、いずれも理事会の承認を得たものです。設計管理費は百五十七万五千円、更に備品購入費が百四十五万九千九百五十円(テレビ全室分、食品冷凍庫、追加寝具類、スリッパ)、ピアノ改修・調律費六万六千五百五十円を計上しました。他に食器・鍵の

少額補充費が掛っており、全て山荘積立金、80周年記念事業費で充当されました。

工事は順調に進捗し、七月初旬に完工。予定通り七月十五日にオープンし、当日理事九名、事務局二名参加の元に現地での工事完了検分後理事会が開催されました。七月には三田高生及び引率教師によるホームルーム合宿(約四十名×一泊×七クラス連泊)で二百八十四名、八月にはクラブ合宿(約二十名×三泊)と勉強合宿(約三十名×三泊+十四泊)二百五十四名が宿泊。PTAによる日帰り現地見学(七月十六日)及び体験宿泊(九月三日)の利用もありました。

しかしながら、ワカバ会会員等による一般利用は低調で四百名弱(八月末集計、昨年五百二名)で終わりました。三田高生の貸切利用で希望日の予約が取れないなど単純比較はできませんが、一般利用者の漸減傾向は由々しき問題であり、一層の利用促進策が最重要課題です。ゴルフ会、音楽会(本年度初の成功催事)などのイベントを企画委員会が主導して取り組んで行きたいと思っております。皆様のご意見をお寄せ下さい。

## 改装なった軽井沢山荘

### 旧館ホールで演奏会も

一度は休館を決めたワカバ会軽井沢山荘は、母校三田高校の要請を受け入れて、旧館を中心に全般的な改装を行い、平成十七年七月十五日にオープンしました。クリーム色にこげ茶色を配して塗りなおされた外観は、旧館新館一体で周囲の緑に映え、新築のような雰囲気。各部屋ともに新しい畳の香りが漂い、薄型テレビが新設されて、新旧あわせて四十人以上がゆつくりくつろげる山荘になりました。旧館の各部屋にはかわいいう高原の草花の名前のプレートがつけました。事務局スタッフのハンドメイドです。七、八月の後半には学校の合宿が行われ、学校が購入した机とイスが旧館二階ホールに備えつけられました。ホールのピアノの調律も済ませました。



7月15日 軽井沢山荘で開かれた理事会

ワカバ会は、開荘日に、山荘に一番乗りして理事会を行い、改装後の山荘の運営や今後、改装が必要な個所を点検しました。

また八月五日夕には、桐生郁子理事が主宰する「若葉の会」会員による山荘改修記念コンサートが開かれました。二時間にわたって、『花』『この道』『楽に寄す』など内外の歌曲、『ある晴れた日に』『ハバネラ』などオペラ・ミュージカルと、多彩なソプラノ独唱が行われ、二十人ほどの聴衆を楽しませました。懇親会では、賛助者による抹茶とお菓子が振舞われ、和やかに同窓生交歓が行われました。若葉の会の方々も、山荘での合宿練習とコンサートを毎年恒例にしたいと言っておられました。



# 軽井沢山荘リニール記念演奏会

11-7 真下 昌子(大野)

八月五日、私は三田高校の同窓生と一緒にワカバ山荘に行きました。私達は平成十四年にも山荘で集いましたが今年はすっかり美しくリニューアルされた山荘が私達を迎えてくれました。そして五日に「山荘リニール記念演奏会」がありました。私達の大先輩・卒業生で声楽家の桐生郁子先生とそのお弟子さん達のすばらしい声楽を鑑賞させていただきました。「荒城の月」などの日本の歌や、外国の歌、そしてオペラ、ミュージカル等、どれも心にしみ入るすばらしい歌声、そして窓の外はしたたる緑と、とにかく最高でした。演奏会の後、卒業生の鈴木治子さん(11-7)(横渡)が持参されたお茶とお菓子でお抹茶の接待をされました。皆それぞれ満足と感謝の中で楽しい交流が出来ました。ワカバ山荘で会員の心豊かな交流がこれからも沢山あれば良いなと思います。(平成十七年八月五日実施)



# 第22回ゴルフ会に優勝

8-1 山口謙一郎

軽井沢山荘の利用促進を目的として故原口佐与先輩(第六4才)の提唱により、昭和五十九年(1984)七月二十一日に開催された第一回ワカバ会親睦ゴルフ会に参加し、三回・四回不参加後に昭和最後の六十三年の第五回に参加して優勝以来幹事役を仰せつかって来ましたが、ワカバ会事業運営委員としての立場上遠慮深い性格が災いして優勝とは全く縁ナシ。今回実に十七年振りに優勝して、大いに喜んでおります。同組の三人に感謝。ここ四、五年第六・三田高初期卒業生オバサンパワーの参加が無くなり、淋しく思っておりますが、少しずつ初参加もあり、今回は二十名。天候にも恵まれ、山荘での表彰式・パーティーで盛り上がり上がった楽しい会でした。参加者全員に多謝。



(平成十七年九月二日実施)

# 生徒の声

ホームルーム合宿、サマーセミナー、クラブ合宿に参加した生徒の皆さんに意見を寄せていただきました。

## ホームルーム合宿

ホームルーム合宿は今年からの行事ということでしたが、内容も濃く、イベントもありとても楽しかったです。山荘は一クラスが宿泊するには丁度いい広さと部屋数で、みんなが集まるサロンや食堂は外の光をたくさんとりいれていてとても気持ちよかったです。一泊二日という短い時間でもこんなに充実した時を過ごせたのは素敵な環境と共に過ごした仲間のおかげです。 一年女子



初めてのクラスでの宿泊行事、バスで向かった山荘は、とても居心地の良い所でした。自然があふれ、きれいでもっと泊まっていたいと思う程でした。合宿では、一学期に研究を続けた職業・学部の発表や、文化祭の討議をして、夜にはクラス全員でレクリエーションで盛り上がり、充実した

時間を過ごすことができました。クラスもまとまり、本当に良い思い出となりました。 一年男子



## サマーセミナー

HR合宿に続き、山荘二回目の利用となったサマーセミナーでした。山荘は、初めて行った時と同じで虫はいましたが、とてもきれいで山荘の外には、普段東京では見ることの出来ない程の自然をたくさん見ることが出来ました。そして山荘の食事は、たくさん料理が毎食出てとてもおいしく食べることができ、勉強も集中してすることが出来ました。 一年女子

## 生徒の声

## サマーセミナー

去年と違い別館が使用可能になり、部屋の数が少し増えた。各講義、自習を行う場所が食堂から別館の方に移動し、より使いやすくなった。ほとんどの部屋にテレビがついており、去年と違い液晶だった。山中なので山荘は静か、夏でも涼しく夜暑さで苦しむことはない。お店までは約30分かかり、最初はまず間違いないく迷う。勉強場所としては都会よりも向いているのではないだろうか。食事は健康的なものが多い。

二年になって塾に行く人がふえた。しかし塾に行くより、涼しい軽井沢で自分なりに勉強するほうが効果があると思う、私はこのサマーセミナーを二年続けて参加した。二年男子

## クラブ合宿

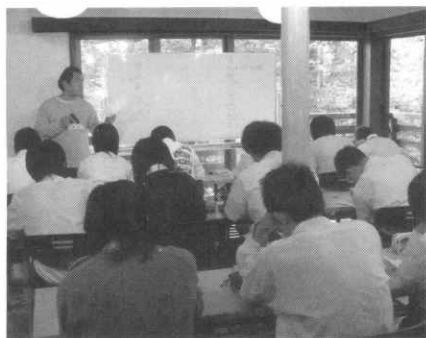
まず、ご飯がとても美味しかったです。部活の後の楽しみは、ご飯でした。ご飯がなかったら、一日持たなかったと思います。

施設とコートの距離がとても遠くて大変だったけど、とても良い筋トレになったし、美味しい空気やきれいな緑に出会えて、頑張れました。たくさんのおかげで乗り越えられました。ありがとうございます。ソフトテニス 二年女子

放送部の久しぶりの合宿では、部員全員がとても楽しんでいました。

しかし、楽しんでいただけではなく、普段はやらない発声練習や集中した番組制作で、ラジオ・ビデオとも各班最低二本を作りました。細かい台本作りやBGMでの演出、感情を込めた話し方等、とても勉強になったと思います。

この経験を生かして今後の放送活動をより素晴らしくしていきたいです。放送 二年女子



後輩のみなさん  
山荘でよい思い出を  
たくさん作って  
くださいな。



## 平成17年度 企画委員会主催行事

FAX、または電話、メールでお申し込みください。

## &lt;第3回 シャドーボックス&gt;

～立体的な絵の作品づくり～

期日：2005年11月9日(水) 13時～16時

場所：ワカバ会事務局

講師：田澤恵子(26-1)

内容：小作品作り

会費：4,000円(茶菓代・材料費、初めての方は器具代別)

申込締切：2005年10月31日(月) 定員15名

## &lt;第13回室内ゲーム(健康麻雀)大会&gt;

期日：2006年4月7日(金) 11時～17時

場所：J R市ヶ谷駅下車(徒歩5分)

千代田区九段4-7-17-4F

新樹(Tel 3264-7093)

会費：4,500円(会場費・昼食代・賞品代等)

申込締切：2006年3月31日(金)

## 同窓会ギャラリー出品作一覧

|                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| 中村左都子(7-2)(本多)  | 飛行機コレクション             |
| 中嶋 房子(7-3)(吉本)  | 手芸・小物                 |
| 高橋 清恵(7-4)(田中)  | 油絵                    |
| 等々力 京(7-4)(成松)  | 油絵                    |
| 吉田 卓司(7-4)      | 写真                    |
| 宇野 修平(8-2)      | 土器                    |
| 大石 汎子(14-2)(渡辺) | ウェディングドレス             |
| 片山 優子(19-2)(中山) | パッチワーク                |
| 芳賀美知子(20-3)(田原) | パステル画                 |
| 田澤 恵子(26-1)(吉村) | シャドーボックス              |
| 中村 知明(56-2)     | 立体化したTシャツ<br>「銀河鉄道の夜」 |
| 原井 順子(56-2)     |                       |
| 佐藤もも子(56-2)     |                       |
| 松浦 翼(56-4)      |                       |

上記の作品を白珠祭(9月18,19の両日)に展示しました。20ページの写真をご覧ください。

## ワカバ会の演奏家募集中

2年先の同窓会80周年記念(2007年)にワカバ会の会員による音楽会を企画しております。現在種々の音楽活動をされている方々、または音大卒業生でご協力くださる方は、ぜひ名乗りを上げてください。

# 情報ひろば

## ◆新刊紹介

## ●『疎林のほとり』

著者：竹内和世 (5-4) (松本)

発行所：短歌新聞社 定価：2500円

第一歌集『回す地球儀』から16年の月日が経ちました。里山の残る東京郊外の地に住み、都心へ海外へと足をのぼす生活の歌をまとめました。

滝つばに綾なす光つらなりて

見よ立ち上がる全円の虹 (イグアスの滝にて)

紫陽花の青葉闇へと舞ひ入りて

連なりし蝶は行方を知れず

再びのアメリカの暮らしを故郷に

帰るたるごとしと子は知らせ来つ

(編集注：上の二首は筆者選。最後の短歌は短歌新聞で古賀多三郎氏が抄出なさったもので、家庭のグローバル化の寂寥を見事に表現した作品として紹介されました。)

## ◆三田フィルハーモニーオーケストラ

## 第15回定期演奏会

日 時：2006年5月14日(日)

13：30 開場／14：00 開演

会 場：大田区民ホール アプリコ 大ホール  
(入場無料・全席自由)

曲 目：シューマン 交響曲第1番「春」ほか  
指 揮：山田和樹氏

## ★三田フィル団員募集!!

私たちは、現在、一緒に演奏してくれる仲間を大募集しております。高校在学中のクラブ等は問いません。ご家族の方のご参加も大歓迎です。詳しくは、お問い合わせ下さい。

問い合わせ：水野信一郎 090-2488-8485

## ◆三田高校28回生 (昭和51年卒)

## 卒業30周年記念同期会のお知らせ

下記の日程にて同期会を行います。皆様是非ご参加ください。

日 時：2006年5月21日(日)

16：30 受付開始／17：00 開宴

会 場：東京プリンスホテル (芝公園)

会 費：10,000円

また、お問い合わせは下記までお願いします。

白尾一郎 (28-6) 0423-87-8109

間馬淑恵 (28-3) (板垣) 043-251-4251

## ◆第28回桐生郁子独唱会

日 時：2005年11月24日(木)

18：30 開場／19：00 開演

会 場：東京文化会館小ホール (JR上野駅公園口前)  
プログラム

I ゲーテの詩によせて シューベルト  
ガニメート 野ばら 糸紡ぐグレートヘン  
ミニヨンのうた ほか

II 花のうたによせて シューマン  
蓮の花 まつゆき草 私のばら ほか

III ブラームスの調べに誘われて ブラームス  
教会の墓地にて 永遠の愛 四つの厳粛な歌 ほか  
ピアノ：ワルター モーア

全自由席 5000円 (税込)

チケット取扱い

東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452

予約・お問合わせ

二期会チケットセンター 03-3796-4710

後援・マネジメント 二期会

Fax.又は郵送にてお申込みの先着10組20名様、  
ご招待致します。桐生 (4-1) (03-3202-1818)

## ◆井波尚子「七宝 Assort Box 2」

作家協会・日展など平素の作品のモチーフ等を再構成してインテリア額に仕上げました。すべて新作です。ご高覧いただければ幸いです。

井波 (32-1) (伊藤)

会期：2006年3月18日より25日まで

午前10時より午後5時まで

(初日は12時より、最終日は2時まで)

場所：カトレヤギャラリー 0467-23-2530

鎌倉市小町1-5-27 カトレヤビル2F

(1Fがファミリア)

鎌倉駅表口 徒歩1分 段葛方向

## ホームカミングデーの皆様、ぜひ総会へ！

ワカバ会では「ホームカミングデー」を総会日に併設し、年々盛会となっています。

来年のホームカミングデーにあたるのは、昭和11年(第6回生)、昭和21年(第620回生)、昭和31年(8回生)、昭和41年(18回生)、昭和51年(28回生)、昭和61年(38回生)、平成8年(48回生)の各3月に卒業された方々です。当日ご出席くださった皆様にはオセンチ山をバックにした集合写真を進呈しています。またホームカミングデー記念品、特設テーブルの設定など、特典もございますので是非ご出席ください。



## 総会報告

第六十八回ワカバ会総会は、五月十二日(日)十二時より十三時まで母校体育館で開催されました。毎年、音楽講堂で行われている総会ですが、今年には出席者数が会員三百十名(定足数百名)と十九名の客員の先生方のご出席をいただき、広い体育館での開催となりました。出席者の内訳は、新会員十六名、ホームカミングデー二百二十九名、他の会員六十五名でした。

笠原会長より、多数の皆様のご出席に感謝し、山荘の改装は順調に進んでおり、学校のご要望を入れた形で勉強合宿、ホームルーム合宿など四十名を収容出来るきわめて快適な山荘になっています。改装に際してのご理解とご協力に深く感謝いたします。ワカバ会山荘はワカバ会のシンボルでもあり、会員の皆様に新しい山荘を是非ご利用して頂きたい。と挨拶がありました。次に名誉会長湯村洋一郎三田高校校長よりのご挨拶。

笠原会長からのお話のように、私共の願いを叶えていただきました。生徒の帰属意識が薄れている現在、山荘の存在というのは捨てがたいものがあると思います。この度経営が困難なところ改装して頂き、学習の定着化、勉強

をさせたいという願いで学校の経営計画の中に組み込み、十日以上使わせていただく予定です。ワカバ会のご支援をお願い致します。

次に平成十六年度決算、事業報告が監査報告の後満場一致で拍手をもって承認され、平成十七年度事業計画および予算案も満場一致で承認されました。恒例の懇親会は会場を音楽講堂に移し、盛大かつなごやかな雰囲気で行いました。今年も高十九回有志のバンド演奏がなつかしい曲を流して下さり、華をそえて下さいました。福引きや花束を胸に無事定刻に今年の集いも終り、ホームカミングデーの方々の記念写真撮影は笑顔に満ちていました。

挨拶の先生...  
参加の先生...  
会長の顔も...  
原さんのお顔も...  
笠原さんのお顔を皆な方



## ホームカミングデーに参加して

19イ 古屋 房子

今年は昭和二十年卒の19回生がホームカミングに該当すること、友人と久しぶりに参加することにした。私の母校訪問は60年ぶりのことである。

総会当日、タクシーで三田通りを右折すると懐かしい坂道に出、間もなく母校に到着した。三田高校新校舎は旧ワカバ会館跡に建てられ、六階建て、旧校舎とは様相を異にしている、時代の流れを感じた。

総会は体育館で行われ三百余名(同期生は二十九名)の出席者があり、盛会であった。総会後は講堂へ移動しての懇親会。数々のご馳走に舌鼓をうちながら、今年喜寿の私達の話はやはり健康のことが主となった。恒例の福引では、同期の中からラッキーな人が数名出て大喜びでした。楽しい企画と温かいお心配りをしてくださった役員の方々に感謝しつつ散会した。



第六19回生



三田7回生



三田17回生

75 横山 律子(沼田)

都電赤羽橋停留所下車。ホームカミングデーはここから始まりました。楽しい企画に美味しいご馳走。そして友との語らいの中に、華やかで強い連帯感の様なものを感じたものです。その後どうしても登りたかったオセチン山へ。そこには何十年と生き続けている草木があり、言いようのない驚

きと懐かしさがこみ上げ、また、友との暫しの時を経て往時の校庭の見取り図も出来あがり、楽しく懐かしい一日は終わりました。そして二次会へ。

病いを乗り越えた今、価値観を同じくする若い友人から誘われ、NPOを立ち上げているところです。拾った命を大切にしたいとの医師の言葉と、あの日に感じた「何か」を胸に、人生の終章を三田高校生らしく生きてみたいものと、念じている今日此の頃です。

27-3 高橋 善彦

五月二十二日(日)、心弾ませ、懐かしい三田に足を向けた。卒業後、初めて会うもの、在学中に言葉を交わす機会もなかった者：皆、話し始めた瞬間、27回生総勢三十八名は三田高校生に戻っていた。卒業後三十年、在学時の十倍の時の流れを取り戻すかのようにそこには三田という「樽」で仕込まれた「新酒」が三十年の時を経て、極上の「古酒」に生まれ変わったような芳醇な雰囲気があった。お孫さん連れ、二歳の息子さん連れの人ありで時の流れを改めて実感した。森本先生にもご出席いただいた二次会にはホームカミングデーに出席できなかった者、急遽携帯で呼び出された者も駆けつけ、時の経つのも忘れて「三田」を語りあった。その後も、なごりを惜しんで仲間と夜の田町の街に消えていく者もいた。こうして三田高校生に戻った長い一日は

終わった。我々27回生は1990年以来、通算五回、独自に同期会を開催しているが、今後も一層、絆を深めていくことだろう。今回、出席出来なかった諸君！次回は会おうよ！皆待っているよ！

37-7 渡辺 修

待ってましたのホームカミングデー。みんな、どうしているのだろうかという思いはあるけれど、行動を起こさないで今に至る今日この頃。その思いがやと叫びました。

当日は受付を担当しましたが、みな静かに済ませ総会の会場へ。うーん、みんな大人になっちゃったなあ、とあの頃を思い出しながら、寂しくなったのもつかの間。ビールを注ぎ始めたのは何処よりも早く準備万端。乾杯と共に楽しかったあの頃へ。お酒も入って気分は最高!! さらに、芦村先生も来て下さり、卒業アルバムを持って来てくれた人もいて、当時と見比べながら話が尽きる事も無く二次会へ。通学の時とはまるで変わってしまった三田通りをみんなでブラブラ田町まで歩きました。

さて、これを読んでいる男組! (特に二年時) 次回のカミングデーは絶対参加して! まさかとは思ったけど本当に誰も来なかった。(三十人中男性五名) 久しぶりに麻雀でも、いかが? ちなみに山梨はログハウスになりました。また行けるとイイね。

新会員の皆さん



総会会場受付で

◆皆様、母校の校歌を覚えていらっしゃるでしょうか。暗誦しているつもりでも、案外忘れているものです。この機会にもう一度歌ってみてください。

### 府立第六高等女学校 校歌

作詞 土岐 善麿  
作曲 島崎赤太郎

一 讃へよ若き命を

ふくらむ蕾の清らのえみ  
よるこびの胸のゆらぎすこやかに  
いそしまむ  
かくこそあれやをとめ我等  
われらのこの学びや

二

仰げや高きぞみを  
輝く御空のあふるる愛  
とこしへの人の榮もろともに  
親しまむ  
かくこそあれやをとめ我等  
われらのこの学びや

### 都立三田高等学校 校歌

作詞 大木 惇夫  
作曲 乗松 昭博

一 青空のさとす真理を慕いてぞ

徳をやしなふ  
うるわしき学び児われら  
ああ花ひらく朝よ  
いそみていよよ磨きて  
白珠の人とならまし

二

天つ日くだす光をくみかはし  
知恵をつちかふ  
学舎はあふるるいずみ  
ああ鳥うたふ朝よ  
親しみていよよむつみて  
さいわいのこの世祈らむ

三

大海にかよふひびきに  
こたへてぞ  
こたまかへして  
慈しむ友どちわれら  
ああ風そよぐ朝よ  
くぐまらずいよよたゆまず  
やすらひの国をおこさむ



総会で歌う桐生郁子理事  
今年から山荘での歌の公開レッスンの指導も

## 平成16年度 決 算 ・ 平成17年度 予 算

(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

(単位:円)

| 科 目                | 平成16年度予算額  | 平成16年度決算額  | 平成17年度予算額  |
|--------------------|------------|------------|------------|
| 収入の部               |            |            |            |
| 1 基本財産運用収入         |            |            |            |
| 基本財産利息収入           | 100,000    | 101,925    | 100,000    |
| 基本財産配当収入           | 3,000      | 1,418      | 1,500      |
| 2 会費・入金収入          |            |            |            |
| 入金収入               | 1,325,000  | 1,310,000  | 1,345,000  |
| 維持会費収入             | 9,000,000  | 9,709,000  | 10,500,000 |
| 3 事業収入             |            |            |            |
| 山荘事業収入             | 4,000,000  | 3,217,716  | 5,500,000  |
| 総会会費収入             | 200,000    | 226,000    | 250,000    |
| 商品売上収入             |            |            | 300,000    |
| 貸付金返還収入            | 120,000    | 80,000     | 80,000     |
| 4 寄付金収入            |            |            |            |
| 寄付金収入              | 0          | 0          | 300,000    |
| 5 雑収入              |            |            |            |
| 受取利息収入             | 10,000     | 16,353     | 15,000     |
| 配当金収入              | 0          | 0          | 0          |
| 雑収入                | 500,000    | 457,236    | 200,000    |
| 6 特定預金取崩収入         |            |            |            |
| 記念事業積立金取崩収入        | 4,000,000  | 11,736,610 | 13,000,000 |
| 7 繰入金収入            |            |            |            |
| 駐車場会計山荘繰入金収入       | 3,000,000  | 3,603,094  | 1,000,000  |
| 駐車場会計繰入金収入         | 2,000,000  | 798,754    | 3,000,000  |
| 当期収入合計 (A)         | 24,258,000 | 31,258,106 | 35,591,500 |
| 前期繰越収支差額           | 5,997,195  | 5,997,195  | 3,030,286  |
| 収入合計 (B)           | 30,255,195 | 37,255,301 | 38,621,786 |
| 支出の部               |            |            |            |
| 1 事業費              |            |            |            |
| 総会山行商80周年記念事業費     | 1,900,000  | 1,392,951  | 1,500,000  |
| 会報発行費              | 5,000,000  | 5,341,112  | 5,400,000  |
| 山荘運営費              | 7,000,000  | 6,820,810  | 7,500,000  |
| 行営費                | 200,000    | 87,796     | 100,000    |
| 商品企画費              |            |            | 250,000    |
| 事業費                | 1,700,000  | 11,736,610 | 13,000,000 |
| 2 管理費              |            |            |            |
| 給与交通費              | 5,000,000  | 5,073,655  | 5,000,000  |
| 旅費                 | 200,000    | 246,060    | 250,000    |
| 通勤費                | 900,000    | 970,180    | 980,000    |
| 消耗品費               | 200,000    | 131,291    | 120,000    |
| 通信運搬費              | 200,000    | 211,727    | 200,000    |
| 印刷製本費              | 100,000    | 126,000    | 130,000    |
| 会費徴収費              | 300,000    | 328,050    | 330,000    |
| 情報管理費              | 250,000    | 894,461    | 300,000    |
| 会議費                | 400,000    | 326,826    | 330,000    |
| 交際費                | 50,000     | 16,275     | 30,000     |
| 雑費                 | 300,000    | 483,511    | 100,000    |
| 3 固定資産取得支出         |            |            |            |
| 什器備品費              | 100,000    | 37,700     | 50,000     |
| 4 貸付支出             |            |            |            |
| 貸付支出               | 144,000    | 0          | 0          |
| 5 予備費支出            |            |            |            |
| 予備費                | 300,000    |            | 0          |
| 当期支出合計 (C)         | 24,244,000 | 34,225,015 | 35,570,000 |
| 当期収支差額 (A) - (C)   | 14,000     | -2,966,909 | 21,500     |
| 当期繰越収支差額 (B) - (C) | 6,011,195  | 3,030,286  | 3,051,786  |



# 委員会報告

## 総務委員会

本年度68回総会は五月二十二日(日)三百二十九名の出席者のもと、無事終了いたしました。ホームカミングデーもしっかり定着して、今年は最高数の方々で会場は力に満ちました。十代から九十代の同窓生が一堂に会するこの日の素晴らしさ。来年も更に多くの方々がお集まり下さる様願っています。

委員長 竹内 和世(514)

鈴木美智子(913)  
平山 孔嗣(2912)

## 企画委員会

企画委員会は、ワカバ会の全ての会員に楽しくかつ有益に交流していただくための行事を考え、実施中です。

春 は室内ゲーム大会(健康麻雀)。第13回目を迎え18年4月7日(金)に予定。

夏 はワカバ会山荘での「桐生郁子企画による音楽会」を開催します。17年7月に新装開業した軽井沢レイクニータウンのワカバ会山荘では、「リニョールオープン記念演奏会」を催し大好評を得ました。

秋 は母校の文化祭「白珠祭」(九月中旬)への参加出展会(会員の作

品・絵画・書道・手芸など)を実施します。

冬 は創作講座を予定しております。

四季それぞれが楽しい行事ですからご友人お誘い合せの上、ご参加下さい。詳細はワカバ会事務局にお聞き下さい。

委員長 中村左都子(712)

桐生 郁子(411)  
宇野 修平(812)

## 事業運営委員会

既にお知らせ致しました通り、ワカバ会軽井沢山荘は学校側の要望を踏まえ評議員会での諮問、理事会の承認を経て、旧館も含めた全面改修が七月初めに終了し、予定通り七月十五日にオープンしました。

三田校生による三回の合宿は無事終了しましたが、ワカバ会々員等による一般利用は昨年度を下回り、大きな課題を今後に残しております。平成十八年度も七月中旬〜九月中旬の開荘予定ですので、是非ご利用下さい。

大田区鶴の木の本の駐車場(二十八台)は九月以降二台分の空きが有ります。

委員長 山口謙一郎(811)

竹内 和世(514)  
西上原節子(2415)

## 会計委員会

会計委員会は、ワカバ会本会計、駐車場特別会計の予算、決算業務及び、日常の出納、記帳等の業務を事務局とともに行っております。

本年も昨年に続き、維持会費納入者の名簿を感謝の意を表わすために発行させて頂きました。以前と異なり、低金利の現在基本財産からの利息配当収入が望めず、維持会費のご協力が欠かせない状態におかれております。

また、母校との連携と、ワカバ会八十周年の記念事業に向けての、準備等、必要不可欠の支出も見込まれております。

今後とも会員各位の一層の御協力、御支援を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

委員長 茨木 万理(191E)

片山 優子(1912)  
平山 孔嗣(2912)

## パソコン委員会

本委員会は、会員の情報管理と事務効率化のために、活動しています。

お預かりしている会員の皆様の大切な情報を厳格に管理するとともに、同窓会としての活動に細心の注意を払いながら利用させて頂いております。

また、会員情報は外部のネットワー

クとは隔離し内部のみの運用としていきます。

HPも徐々に充実させ、会員の皆様の声がタイムリーに反映できるよう改善中です。

委員長 平山 孔嗣(2912)

田中 浩(3215)  
小針 淳(4013)

## 広報委員会

例年通り、広報誌「わかば」第57号、58号の発行。

一点お知らせがあります。今回の第58号より発送方法が変わりました。

郵便局や、その他の民間の宅配便等も含めて比較検討した結果、後納冊子郵便が、費用の点も含めてよいのではないかということになり、理事会の決定で、今回、後納冊子郵便で、皆様のもとにこの秋号をお届けしています。

不都合等ございましたら事務局までご連絡ください。

今回の結果を踏まえて、次回よりの発送方法を検討していきたいと思っております。

委員長 田中 浩(3215)

田村 和子(1015)  
津田 一哉(3218)

# 理事会報告

平成十六年六月より  
平成十七年五月

平成十七年五月

第一回(16.6.23 6時30分～8時00分)

会計月例チェック、都会計監査予定

総会の反省、山荘関係修理等承認

第二回(16.9.27 6時30分～8時30分)

会計月例チェック、都庁書類提出

ワカバ会講座の件、山荘利用状況・

収支決算報告、駐車場・山荘企画・

白珠祭参加報告、会報56号の件

臨時理事会(16.10.12 6時50分～8時40分)

学校の山荘利用要望に伴う開荘継続

及び改修の是非について

臨時評議員会(16.11.13 2時～3時40分)

ワカバ山荘開荘及び改修について

第三回(16.11.17 6時30分～8時00分)

会計月例チェック、臨時評議員会報

告、ワカバ山荘改修工事見積りにつ

いて

第四回(17.1.18 5時00分～7時00分)

会計月例チェック、総会・評議員会

日程、来年度企画案について、会報

56号発行報告 57号について

第五回(17.3.17 6時30分～9時00分)

会計月例チェック、17年度予算及び

活動計画、理事・評議員・監事改選

について、総会・評議員会について

第六回(17.4.21 6時30分～9時30分)

会計月例チェック、総会内容につい

て、山荘改修工事進行状況について

駐車場関係報告

評議員会(17.5.14 2時～3時)

評議員数64名、出席数8名・委任状

44名 合計52名、平成16年度事業報

告・決算報告案、平成17年度事業計

画・予算案承認。

## 編集後記

- ◆ 今回の秋号に関しましては、リニューアルオープンした、ワカバ会軽井沢山荘の件で特集が組んであります。三田高校の学校としての利用も本格化し、利用者(職員・生徒)の感想も掲載させていただきました。ただし残念なことに、ワカバ会会員の利用は、ある程度予想はできたこととはいえ、昨年から減少してしまいました。
- ◆ もう一点は、スタインウェイのフルコンサートピアノの件です。弾いたり触ったことはなくても、在学中にきっと一度は目にしたことがある、あのピアノです。近年老朽化が進み、大修理となりました。楽器は使われてこそ意義のあるものです。私たちの手で、ピアノを復活させましょう。(T)

## 三田わが町

### 「ツイテ コレルカナ？」

韓国の人気俳優、イ・ピョンホンがニコリ笑って駆けていくケータイのCMをご存知ですか？ 実は、このCMの舞台、三田国際ビル前の通りなのです。かつて二車線しかなく、渋滞の名所だった三田通りも、数年前、四車線の広々とした道路に様変わりしました。昔ながらの店の大半が姿を消してしまったのは残念ですが、札の辻から赤羽橋に至る通



りからは、何に遮られることもなく、東京タワーの全貌が眺められます。

元々この周辺は、ロケ地として人気のスポットでした。東京タワーをバックにした都会的な雰囲気と閑静な住宅街の雰囲気を併せ持っているためでしょう。

今後、TV番組の背景にも注目してください。三田高校が写っているかもしれません！

## OB会連絡先

(ワカバ会まで連絡いただければ、次回より掲載します)

| 部 名      | 代表者又は連絡係 | 卒業回数 | 〒        | 住 所                   | 電話番号          |
|----------|----------|------|----------|-----------------------|---------------|
| アメフト     | 五十嵐 清    | 29-3 | 141-0021 | 品川区上大崎 1-5-10         | 3441-8384     |
| 三籠会(バスケ) | 山田 一穂    | 8-3  | 270-2241 | 大室様方 アメフト部後援会気付       | 047-364-7514  |
| ラグビー     | 内藤 宗夫    | 25-7 | 270-1359 | 松戸市松戸新田 443-25        | 0476-46-4195  |
| バドミントン   | 高木 俊輔    | 48-3 | 330-0852 | 印西市木刈 2-29-3          | 090-9858-4881 |
| 弓 道      | 石井 健一    | 42-8 | 144-0052 | さいたま市大宮区大成町 2-241-201 | 3732-4960     |
| 管弦楽(室内楽) | 水野信一郎    | 44-6 | 108-0014 | 大田区蒲田 3-10-5-308      | 3453-9062     |
| バレーボール   | 佐藤 大悟    | 47-2 | 144-0055 | 港区芝5-2-7              | 3733-1326     |
| 水 泳      | 井上 優子    | 51-3 | 144-0044 | 大田区仲六郷 1-24-9-601     | 5735-5280     |
| 卓 球      | 橋本 一夫    | 19-6 | 305-0000 | 大田区本羽田 1-29-15-401    | 029-876-2101  |
| フォークソング  | 和田 典也    | 33-4 | 108-0074 | つくば市自由が丘 430-12       | 5420-7650     |
|          |          |      |          | 港区高輪 2-1-11-611       |               |

## 御 寄 付 御 礼

♣三田 8-2 河野 君子 (長岡) 様から 3,000 円のご寄付をいただきました。会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございました。

## ワカバ会 駐 車 場

(所在地: 大田区 鵜の木 3-32-10) 現在、空きがあります。お近くにお住まいの方は、ご利用ください。駐車料金等詳しいことはワカバ会事務局までお問い合わせください。

## 事務局 だ よ り

◆事務局では、皆様のプライバシーを守るため、名簿の申し込みや問い合わせに対しては、慎重に対応しております。

但し、クラス会、同期会の幹事の方には、名簿、宛名プリントアウト (有料) を承りますの

でご利用ください。

◆ワカバ会ホームページには「会員の声」という欄があります。開設後二年が経とうとしていますが、実はこの欄があまり活用されていないのが実情です。今後この欄の充実を図り、ワカバ会へのメール、葉書などを通じて、皆さんの声をダイレクトに反映できるようにしていきたいと思っておりますので、どしどしご意見をお寄せください。

## 訂 正 と お 詫 び

「わかば57号」表紙の「同窓会ギャラリー出品作」写真で、「銀閣月夜」を出品してくださった古田 章子 (平井) (10-6) さんのお名前が誤って吉田 章子さんとなっております。ここに訂正させていただきますと同時に、深くお詫びさせていただきます。

## 追 悼 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

| 卒業回・組 逝去年月    |      |          | 卒業回・組 逝去年月   |      |       |
|---------------|------|----------|--------------|------|-------|
| 長谷部 正治        | 旧職員  | 平成 17. 5 | 内山 美枝子       | 11-ウ | 17. 2 |
| 小倉 政雄         | 旧職員  | 13       | 有田 定子 (西春)   | 12-ア | 16.11 |
| 斎藤 すぎ子 (石丸)   | 1-C  | 16.11    | 小島 幸子        | 12-イ | 17. 4 |
| 藤井 富美子 (三条)   | 2-A  | 17. 2    | 渡辺 千代 (森井)   | 12-ウ | 16. 6 |
| 小池 文 (土田)     | 2-A  | 16. 6    | 中本 泰子 (篠原)   | 13-ア | 17. 2 |
| 古市 静 (吉川)     | 2-C  | 17. 5    | 木村 玲子 (田中)   | 13-ア | 17. 8 |
| 森 光子 (高橋)     | 2-E  | 17. 3    | 三好 淳子 (伊藤)   | 13-イ | 17. 6 |
| 田村 千賀 (田村)    | 2-E  | 17. 8    | 白石 紀久子 (高橋)  | 14-ア | 17. 1 |
| 安次嶺 重代 (根本)   | 3-A  | 16. 1    | 柴田 規三子       | 14-イ | 15. 9 |
| 小林 静枝 (村上)    | 4-ア  | 17. 1    | 中村 安 (斉藤)    | 14-エ | 16. 8 |
| 伊吹 洋 (文倉)     | 5-イ  | 16.12    | 森下 温子 (鎌谷)   | 15-イ | 17. 4 |
| 浜田 智恵子 (鈴木)   | 5-ウ  | 17. 7    | 吉澤 敏江 (小林)   | 16-イ | 17. 1 |
| 稲田 とし子 (鎌田)   | 5-エ  | 17. 4    | 斎藤 富恵 (三上玲子) | 16-イ | 17. 3 |
| 藤沢 俊子 (神田)    | 5-エ  | 15. 9    | 荒井 貞子 (清水)   | 16-エ | 17. 2 |
| 杉本 美代子        | 5-オ  | 15. 4    | 石原 とも (松井)   | 17-イ | 17. 2 |
| 大橋 鶴子 (小坂)    | 6-イ  | 17. 1    | 大滝 洋子 (大滝)   | 18-ア | 17. 2 |
| 小津 佳代子 (樋口)   | 6-オ  | 17. 3    | 堀 美代子 (岸)    | 20-ア | 17. 4 |
| 中西 喜美子 (渡辺)   | 6-オ  | 17. 4    | 西沢 滋子 (上田)   | 20-ア | 16. 8 |
| 堀山 寿美子        | 8-ウ  | 17. 4    | 小林 洋子 (太田)   | 22-ア | 17. 春 |
| 玉村 美智子 (樋口)   | 8-エ  | 17. 3    | 横田 富美子       | 1-2  | 17. 3 |
| 定近 節子         | 9-ア  | 16. 3    | 古山 香子 (和田)   | 3-1  | 16. 9 |
| 渡辺 百合子 (日高)   | 9-ア  | 17. 2    | 桜田 照代 (加藤)   | 6-2  | 17. 4 |
| 本村 和子 (山吉)    | 9-イ  | 17. 6    | 八ツ橋 勇        | 6-6  | 17. 4 |
| 岸邊 従 (佐々木)    | 9-ウ  | 17. 5    | 花井 文美子 (吉沼)  | 6-6  | 17. 6 |
| 高橋 静 (鈴木)     | 10-ア | 17. 5    | 荻原 博子        | 12-5 | 17. 1 |
| 堀 喜久子 (堀)     | 10-ア | 17. 4    | 関川 美夜子 (鷺見)  | 17-7 | 11    |
| 後藤 万亀子 (河原)   | 10-エ | 17. 6    | 鮫島 和子        | 18-1 | 17. 6 |
| 中島 道子 (加来)    | 10-オ | 17. 6    | 平野 光子 (上田)   | 21-3 | 17. 7 |
| 今西 主美野 (前田澄子) | 11-ア | 16.11    | 日谷 祐子        | 36-4 | 17. 8 |



# 同窓会ギャラリー出品作

～2005年白珠祭にて～



ウェディングドレス  
大石汎子(渡辺)(14-2)  
お嬢様のご結婚される時に  
編まれたものです



油絵「歓迎」50号  
高橋清恵(田中)(7-4)



油絵「見る」20号  
等々力 京(成松)(7-4)



四季4連作よりー夏「酷暑の頃」  
吉田卓司(7-4)

パッチワーク  
片山優子(中山)(19-2)



立体化したTシャツ「銀河鉄道の夜」  
大須賀虎光先生の教え子4人が  
Tシャツで宮沢賢治の世界を表現  
中村知明(56-2) 原井順子(56-2)  
佐藤もも子(56-2) 松浦 翼(56-4)



手芸・小物  
中嶋房子(吉本)(7-3)

※紙面の都合上、会報未  
掲載作品のみにさせて  
頂きました。



「縄文土器」「土偶」  
宇野修平(8-2)

## 2006年白珠祭同窓会ギャラリー作品募集!!

皆様の作品をお待ちしています。詳細は春号に掲載いたします。

### ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは 電話・FAX・eメール(ホームページ)にて、事務局までお願いします。



タオルハンカチ  
1枚 350円  
3枚 1,000円  
5枚 1,500円

新しい  
グッズです



ペンケース  
600円

大きくなりました



シャープペン(ブルー) 100円  
ボールペン(ピンク・水色) 各100円  
シャープペン1 ボールペン2(3本セット 250円)



バンダナ  
各500円



レターセット  
各100円  
1筆箋  
各100円



クリアファイル各50円



モバイルクリーナー 350円



ブロンズ シルバー  
携帯ストラップ各300円